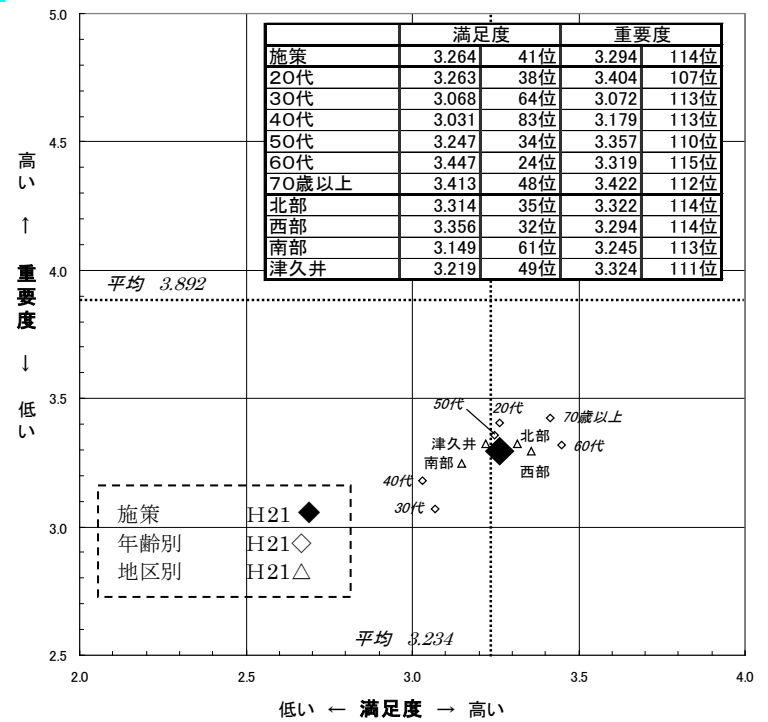


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.264で全119施策の中で41番目。
- 重要度は3.294で114番目である。
- 改善要望度は-0.444で115番目である。

文化財の保存と活用



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 ② 1	4 ② 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4 ② 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計		8	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)	
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	文化財の保存と活用は、市民へのPRや市民協働により効果的に行う必要があります。
解決策	市民協働による史跡等の活用策の検討など、継承するための将来ビジョンの確立

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

施策目的から判断し、指標3により有効性及び効率性の評価を行う。これにともない、効率性を2点⇒4点とし、評価をB⇒Aとする。	2次評価 A
---	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向